

令和5年度 総務部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

区 分	5年度当初要求額	4年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	160,290,066	155,743,238	4,546,828	2.9%

○ 事業体系（プラン2015体系図）

1 安心 ー健やかで心豊かに暮らせる安心の大分県ー

（8）強靱な県土づくりと危機管理体制の充実

①県民の命と暮らしを守る県土の強靱化の推進

└── 県有建築物保全事業 1,500,000

2 活力 ーいきいきと働き地域が輝く活力あふれる大分県ー

（2）活力と変革を創出する産業の振興

①先端技術への挑戦 ～大分県版第4次産業革命“OITA4.0”の推進～

└── ICT活用業務効率化推進事業 19,994

└── 次世代型情報システム基盤整備事業 72,749

計画推進を支える行財政改革の実行と地方分権の推進

└── 行政手続電子化推進事業 24,965

└── キャッシュレス対応推進事業 98,649

└── 県有財産総合経営推進事業 115,749

令和5年度 総務部当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a11100@pref.oita.lg.jp (総務部行政企画課)

令和5年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：総務部）

（単位：千円）

事業名	令和5年度 当初要求額 〔 令和4年度 当初予算額 〕	事業概要	所管課
1 県有建築物保全事業	1,500,000 (3,000,000)	県有建築物を長期にわたり安全・安心な状態で活用するとともに、長寿命化や一括発注によってコストを縮減するため、施設改修の一元的な管理と計画的な保全工事を実施する。	県有財産経営室
2 次世代型情報システム基盤整備事業	72,749 (317,949)	国の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」に基づき、情報システム間のファイル連携、データの蓄積及び庁内でのデータ活用を推進するため、県の情報システム基盤環境の整備・活用を実施する。	電子自治体推進室
3 行政手続電子化推進事業	24,965 (22,317)	県民が、いつでもどこでも簡単に、オンラインで行政手続できるようにするため、入力しやすい画面や、オンライン決済機能等を備えた電子申請システムを利用し、行政手続の電子化を推進する。	電子自治体推進室
4 キャッシュレス対応推進事業	98,649 (18,222)	県民の利便性向上及び県の業務効率化を図るため、県庁の窓口公金収納に係るキャッシュレス対応を推進する。	電子自治体推進室
5 県有財産総合経営推進事業	115,749 (67,029)	行財政基盤を強化するため、経営資源である県有財産の総合的マネジメントを推進し、未利用財産等の積極的な利活用に取り組むとともに、老朽化している別府総合庁舎の建替工事に係る実施設計を行う。	県有財産経営室

令和5年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：総務部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	4年度 当初予算額
1 市町村振興課	参議院議員選挙執行経費	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の単年度事業として実施 ・第26回参議院議員通常選挙が終了したため廃止 	678,058
2 市町村振興課	参議院議員選挙臨時啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の単年度事業として実施 ・第26回参議院議員通常選挙が終了したため廃止 	3,812
3 総務事務センター	総務事務システム改修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の単年度事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 	20,856